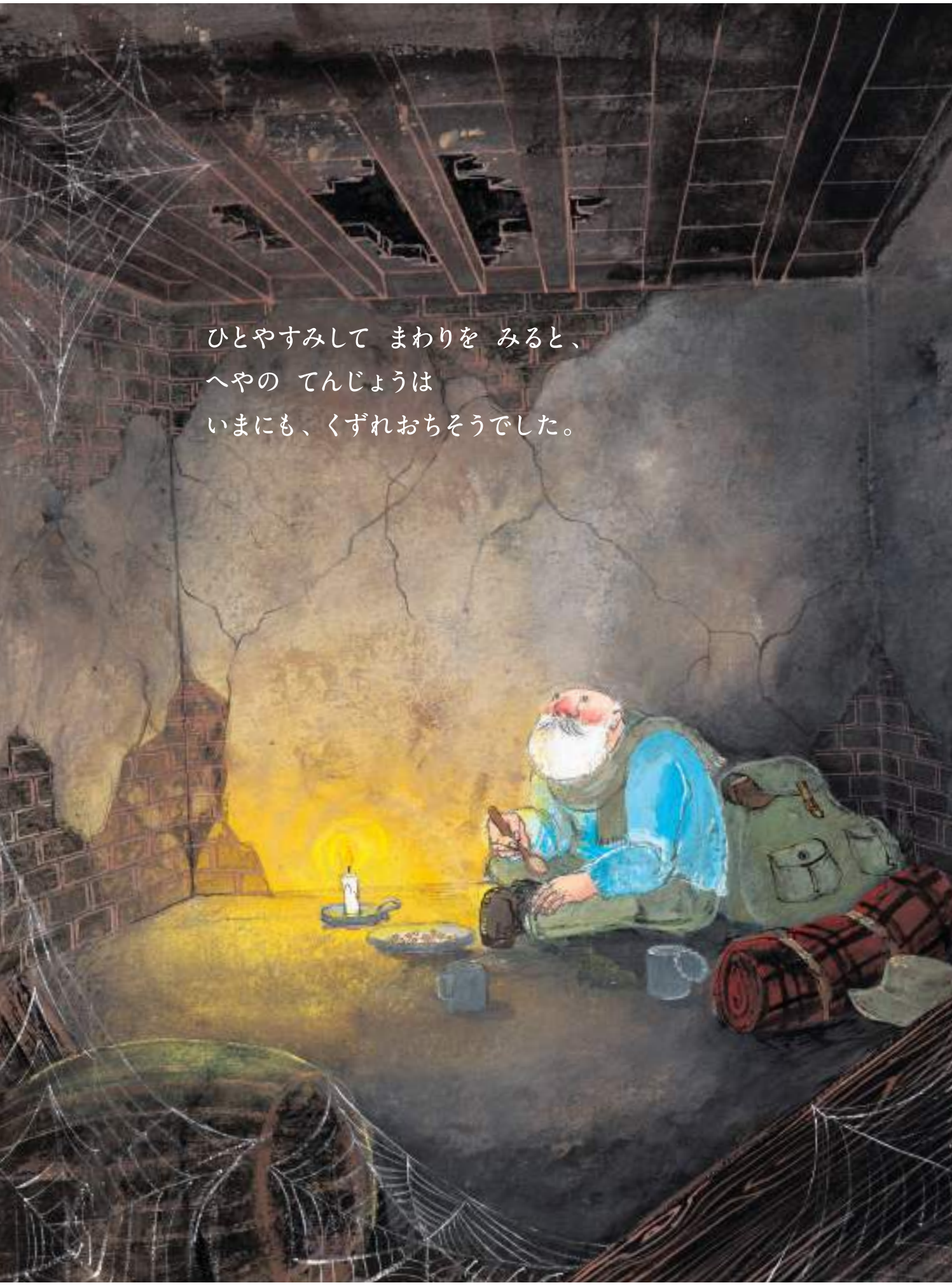




ひとやすみして まわりをみると、
へやの てんじょうは
いまにも、くずれおちそうでした。



あちこちに、
くもの すが はっていて、
ゆかや いすには、
ほこりが つもっています。
おまけに、やねにも かべにも
おおきな あなが
たくさん あいていました。



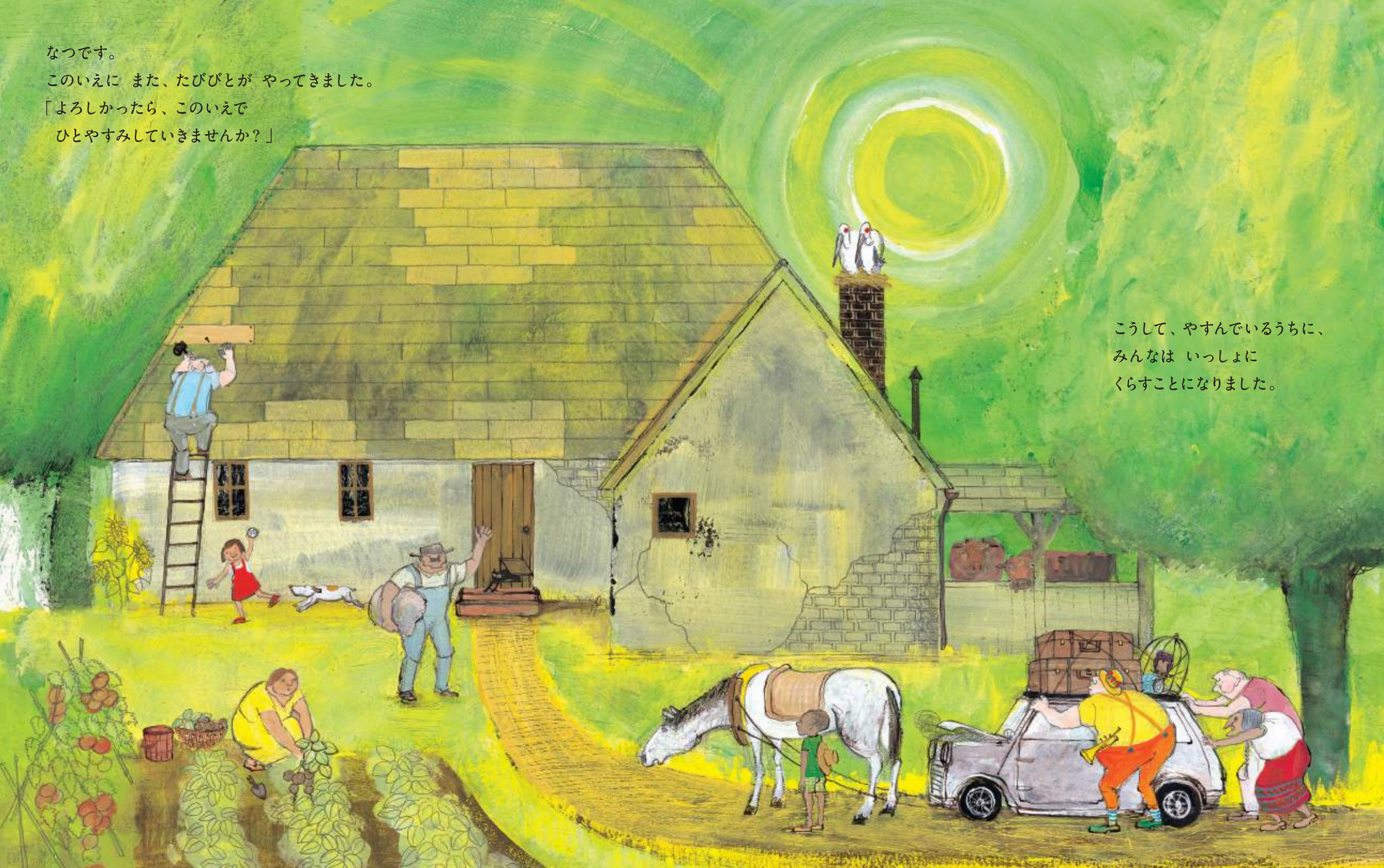
「いえというものは
すこしは きれいでないと」
たびびとは
はたらきました。

ほらね、いえのなかは
こんなふうになりました。

それでも、まどが ちいさくて
なんだか くらい いえでした。



なつです。
このいえに また、たびびとが やってきました。
「よろしかったら、このいえで
ひとやすみしていきませんか？」



こうして、やすんでいるうちに、
みんなは いっしょに
くらすことになりました。

そして、これが みんなのいえ！

